

医療スタッフの臨床現場での 先進的な取り組みや活発な活動の発表

演題数 65 (内、口演発表 49、ポスター発表 16)

社会医療法人近森会 学術担当理事 土居 義典



第一回の学術集会はすばらしい学術集会になりました。質の高い発表と、熱のこもった質疑応答を通して、すべての職種の活動を全職員が共有する場となりました。これからの当院の学術的発展とさらなる現場の医療の質の向上を願ってこの学術集会を企画した一人として大変うれしく思います。

どの演題にもよく頑張って準備した

後が伺え、各部署ごとの連携や各医療スタッフの臨床現場での先進的な取り組みや活発な活動の発表は、一般の学会よりもレベルの高い優れた発表であったと思います。特に優秀演題の7題は、その独創性、情報の論理的な展開、呈示のわかりやすさなどいずれもすばらしい発表ばかりで、私たちも大変勉強になりました。

この第一回の学術集会は近森会グループが学術的に次のステージに進むための新しいスタートとなる学術集会であったと考えます。次回の学術集会にも大いに期待したいと思います。

最後に学術集会の開催にあたって、準備・運営に携わってくださった関係各位に感謝申し上げます。

どい よしり



▲ 360名の参加があり大盛況だった



▲ 前列左端オーディエンス賞受賞岡崎、右端最優秀演題賞受賞米谷

最優秀演題賞



オーディエンス賞



優秀演題 (7題)	所属	演者
心臓血管外科周術期患者を対象とした、ハート食プロジェクトを開始して	近森病院臨床栄養部管理栄養士	太田 由莉恵
当院における経管栄養の離脱に影響を与える因子の検討と今後の課題	近森病院臨床栄養部管理栄養士	福間 睦美
臨床現場における細胞検査士としての役割～迅速細胞診の実際	近森病院臨床検査部臨床検査技師	米谷 久美子
地域医療連携における透析部門の役割	近森病院臨床工学部臨床工学技士	岡本 歌織
整形外科入院患者の血糖管理に対する薬剤師介入の有用性	近森病院薬剤部薬剤師	橋詰 万里子
当院で院内発症した脳梗塞患者の現状分析～早期治療への課題を明らかにする～	近森病院 SCU 病棟看護師	岡崎 瑠美
当院での低亜鉛血症の実態と院内製剤亜鉛注射液「チカモリ」の安全性・有用性	近森病院薬剤部薬剤師	尾崎 正和



ポスター発表



若手座長も多く起用された

●アンケート結果より●
 *学術集会はいかがでしたか?
 満足・やや満足 95%
 *コメント
 ・現場で活躍する若手の発表が多く、他職種への理解が深まった
 ・日々の業務で知ることのできないことがわかり面白かった
 ・チーム医療の質と連携のためになる

特別講演

超高齢社会の地域包括ケアシステムにおける在宅医療の変容

講師 片山医院 院長 片山 壽先生



全国的に有名な「尾道方式」といわれる地域包括ケアシステムのモデルを作り上げられた片山先生に、実例を提示し分かりやすくお話いただきました。

看多機（看護小規模多機能型居宅介護）などとの連携を通じて、在宅主治医とのチーム医療が在宅医療の本質であると強調されました。



各会場(口演3、ポスター4)で活発な質疑が

